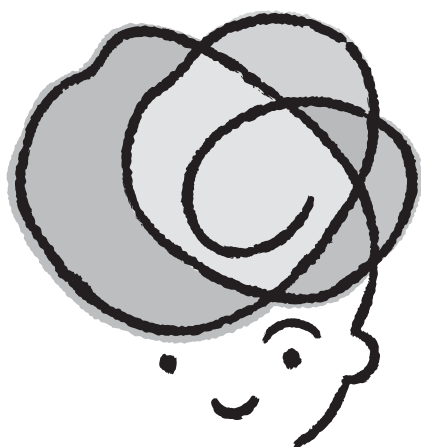


心疾患最前線

心 疾患は、悪性新生物に次いで、死因順位第 2 位の多数の死亡者を出している疾患です。2013 年の心疾患による死亡者数は約 20 万人であり、死亡者全体の約 16% を占めています。心疾患による死亡者の中では急性心筋梗塞が約 4 万人、その他の虚血性疾患が約 3 万 5 千人となっていて、両者で心疾患死亡の 38% を占めています。虚血性心疾患はがんや脳卒中、糖尿病などとともに生活習慣病のひとつに数えられ、予防が重要であり、対策が必要な疾患です。死亡診断書の記載についての指示の注意書きが追記された影響で心疾患死亡数が 1994 年に急減していますが、その年を除けば心疾患死亡数はほぼ一貫して増加を続けており、この点でも心疾患対策の必要性を示しています。

以上の点を考慮して、今回、あらためて、心疾患、特に心筋梗塞をはじめとする虚血性心疾患に焦点を当てて、新たな知見を中心に特集を企画しました。



イラストレーション：ペドロ山下